

機械工学委員会分科会の設置について

分科会等名：生産科学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	機械工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	我が国の人口減少と超高齢社会の到来、東日本大震災後のエネルギー・資源問題の顕在化などの影響を受け、我が国の製造産業は変革期を迎えている。“ものづくり”は我が国の基盤であり、その将来ビジョンを明確にすることは重要である。そのため第23期では、ピコテクノロジー基盤機械科学の学術基盤の重要性に関して議論してきた。第24期では引き続き、ピコ精度機械加工技術や機能創成加工技術など、高付加価値製造技術の創出について、学術的知見をグローバルな視点で深く総合するとともに、産業界からの要望も考慮して議論する。さらにこれからの日本の“ものづくり”が、国際的優位性を確保していくためにはどうあるべきかを議論するとともに、それらを担う人材の育成に関しても議論の対象とする。
4	審議事項	1. ピコテクノロジー基盤ものづくりの動向調査と方向性の取纏め 2. 高付加価値製造技術研究をはじめとする21世紀生産科学のグローバルな視点からの体系化検討 3. 我が国のものづくりビジョン構築に当たっての産業界との協調、意見交換の場の設定と学術的貢献のあり方、人材育成に関する検討 に係る審議に関すること
5	設置期間	平成29年11月24日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続